

令和6年度事業報告

自 令和 6年 4月 1日
至 令和 7年 3月 31日

令和6年度は、労働安全衛生法の改正における法定教育等の拡充はなく、職長教育等の参加者が減少傾向に転じました。また、当協会の定款に定めました事業目的に則し、労働安全衛生法等の関係法令の普及啓発事業及び労働災害防止活動事業、従業員の健康の保持増進活動事業等を地道に推進いたしました。

1. 公益目的事業

(1) 継続1の事業

①労働管理改善に関する事業

(定款第4条第1項 第1、第2、第3、第5、第7号)

毎年定例の労働管理講習会は、「労働管理のポイント」「雇用・失業情勢」「治療と仕事の両立支援」に関し、行田労働基準監督署、行田公共職業安定所、埼玉産業保健総合支援センターより適正な指導をいただき開催し、会員企業の労働管理の改善向上及び関係法令の普及啓発に努めました。

②労働安全衛生の推進に関する事業

(定款第4条第1項 第1、第2、第5、第6、第7号)

行田労働基準監督署及び関係諸団体等のご指導・ご支援をいただき、「全国安全週間説明会」「全国労働衛生週間説明会」「労働災害発生事例と対策等の講習会」等を開催し、産業安全衛生活動の促進に努めました。

この1年間の会員事業所の積極的な取組みと、行田労働基準監督署の適切なお指導、ご尽力に敬意と感謝を表します。

ところで、令和6年度の実管内労働災害の状況は、休業4日以上労働災害 件と、前年の350件に比べて大幅に増加してしまいました。また死亡災害が1件発生していることから、引き続き皆様の更なる労働災害防止活動の取組みが求められています。

(2) 継続2の事業

①定例教育講習会（定款第4条第1項 第4、第7号）

「新入者安全衛生教育」「職長等監督者安全衛生教育（年4回）」等、従来の教育講習に加えて新たな化学物質規制の導入に伴い、「化学物質管理者講習」「保護具着用管理責任者教育」をほぼ計画どおり実施し、会員事業所のニーズに応える関係法令に則した、資格取得の教育講習事業を実施いたしました。

2. 収益事業（定款第4条第1項 第1、第2、第3、第4、第5、第6、第8号）

（1）健康の保持増進に関する事業

健康保持増進の事業として、提携健診機関の全面的な協力を得て、定期健康診断、特殊健康診断の受診斡旋を実施いたしました。上期、下期の年2回で、延べ4,080名の多くの従業員皆様に受診いただき、健康管理の促進にご活用いただきました。

（2）労働災害防止活動に関する事業（法的資格取得事業）

（一社）埼玉労働基準協会連合会との共催事業として、特定化学物質作業主任者技能講習（年2回）、有機溶剤作業主任者技能講習（年3回）、安全衛生推進者養成講習を計画どおり実施し、会員事業所のニーズに応える、関係法令に則した資格取得の教育講習事業を実施いたしました。

（3）用品及び書籍等に関する斡旋事業

全国安全週間、全国労働衛生週間、年末年始無災害運動等の実施期間に合わせ、労働安全衛生法等の関係書籍及び労働安全衛生活動の関係用品等の広報を行い、斡旋事業を推進いたしました。

3. 相互扶助事業（定款第4条第1項 第2、第6号）

優良事業所の見学研修会を数年ぶりに開催し、スマートフォンを活用した独自の教育システムを学び、参加者各自のスマートフォンも使って体験していただきました。
埼玉産業安全衛生大会、埼玉労働基準協会連合会表彰、当協会主催の優良従業員表彰に関しては計画どおり実施いたしました。

4. 広報活動に関する事業（定款第4条第1項 第7号）

当協会のホームページでは、内容の充実を図るとともに、改正関係法令及び労働災害防止並びに健康保持増進に関する最新情報を発信し、会員へのサービス向上に努めました。
説明会、教育、講習等の事業活動計画についてタイムリーな情報提供を行い、活用していただきました。

当協会の事業運営に際しましては、会員事業所及び行田労働基準監督署、関係諸団体のご理解とご支援をいただき、令和6年度の事業活動計画に基づき、一部変更したものの、ほぼ計画どおりに実施することができました。ご協力に感謝しお礼申し上げます。

今後とも会員各社様のお役に立てる、労務関係事業及び労働災害防止活動事業、健康の保持増進事業を推進いたしますので、当協会をご活用いただきたくお願い申し上げます。

(1) 総務部会

1. 機関会議等の運営に関する事業

開催日	行 事 名	会 場	参加人数
4. 11	正副会長会	行田市商工センター	4名
4. 11	監査会	行田市商工センター	7名
5. 9	常任理事会	行田市商工センター	6名
5. 9	理事会	行田市商工センター	25名
5. 29	定時総会	むさしの村さくらほーる	65名
11. 20	常任理事会	ワークヒルズ羽生	6名
2. 20	正副会長会	行田市商工センター	3名
3. 19	常任理事会	ワークヒルズ羽生	7名
3. 19	理事会	ワークヒルズ羽生	20名

2. 相互扶助事業

開催日	行 事 名	会 場	参加人数
10. 17	埼玉産業安全衛生大会への参加勸奨	RaiBocHoll 小ホール	16名
10. 24	優良事業所見学研修	カインズ本社	32名
11. 13～15	全国産業安全衛生大会への参加勸奨	広島	
11. 20	優良従業員表彰式	ワークヒルズ羽生	23名
11. 21	優良労働者表彰式（連合会）	ホテルブリランテ武蔵野	5名

3. 会員の増強に関する事業

- ① 会員の推移 前年度末 413社
本年度末 408社（入会 2社／退会 7社）

4. 総務部会役員会

開催日	行 事 名	会 場	参加人数
5. 29	役員会	むさしの村さくらほーる	7名
11. 20	役員会	ワークヒルズ羽生	5名

(2) 安全衛生部会

1. 「安全優先」の思想の徹底

開催日	行 事 名	会 場	参加人数
6. 6	*全国安全週間説明会	ワークヒルズ羽生	73名

2. 職場の衛生環境向上への取組み促進

開催日	行 事 名	会 場	参加人数
9. 5	*全国労働衛生週間説明会	ワークヒルズ羽生	51名

3. 安全衛生のための各種講習会等の開催及び資料の配布

開催日	講習・教育名	会 場	参加人数
4. 18	*新入者安全衛生教育	行田市商工センター	5 2 名
6. 26～27	*職長等監督者安全衛生教育	行田市商工センター	5 1 名
9. 11～12	*職長等監督者安全衛生教育	行田市商工センター	4 1 名
11. 6～ 7	*職長等監督者安全衛生教育	行田市商工センター	2 3 名
2. 12～13	*職長等監督者安全衛生教育	行田市商工センター	4 2 名
9. 3～ 4	*職長等監督者安全衛生教育（期日指定）	行田市商工センター	8 名
7. 23～24	特定化学物質作業主任者技能講習（共催）	行田市商工センター	9 3 名
10. 8～ 9	特定化学物質作業主任者技能講習（共催）	行田市商工センター	5 1 名
8. 22～23	有機溶剤作業主任者技能講習（共催）	行田市商工センター	1 1 2 名
11. 26～27	有機溶剤作業主任者技能講習（共催）	行田市商工センター	7 1 名
1. 14～15	有機溶剤作業主任者技能講習（共催）	行田市商工センター	5 0 名
12. 12～13	安全衛生推進者養成講習（共催）	熊谷市立勤労会館	7 名
7. 10	*フォークリフト運転業務従事者安全衛生教育	行田市商工センター	1 1 名
2. 19	*フォークリフト運転業務従事者安全衛生教育	行田市商工センター	3 名
10. 10	*粉じん作業特別教育	行田市商工センター	2 4 名
12. 11	*自由研削用といしの取替え等特別教育	行田市商工センター	1 9 名
7. 16	*職長の能力向上教育	行田市商工センター	2 0 名
9. 16	*職長の能力向上教育（出張講習）	会員事業所	1 9 名
9. 23	*職長の能力向上教育（出張講習）	会員事業所	2 1 名
1. 22	*職長の能力向上教育	行田市商工センター	1 1 名
9. 18	*保護具着用管理責任者教育	行田市商工センター	3 8 名
1. 16	*保護具着用管理責任者教育	行田市商工センター	2 1 名
9. 26	*化学物質管理者講習	行田市商工センター	1 6 名
3. 5	*化学物質管理者講習	行田市商工センター	2 8 名

4. 適切な労務管理のための講習会の開催及び資料の配布

開催日	講習・教育名	会 場	参加人数
2. 6	*労務管理講習会	ワークヒルズ羽生	2 8 名

5. 安全衛生部会役員会

開催日	行 事 名	会 場	参加人数
6. 6	役員会	ワークヒルズ羽生	1 1 名
9. 5	役員会	ワークヒルズ羽生	8 名

※公益目的事業（継続1、継続2）は*印で記載いたしました。